

平成 29 年度 一般社団法人親鶯会

## 第 1 回 理事会議事録

### 1.開催日時及び場所

- (1)日 時 平成 29 年 5 月 7 日(日) 午後 13:30~15:00
- (2)場 所 親鶯会クラブ

2.出席者 理事 13 名・相談役 0 名・監事 2 名・顧問 1 名(学校長) 計 16 名

### 3.付議事項

- 1. 平成 28 年度事業報告及び会計収支(案)に関する件
- 2. 平成 28 年度会計監査報告
- 3. 平成 29 年度事業及び予算案に関する件
- 4. 理事会組織変更に関する件
- 5. 各委員会活動報告に関する件
- 6. その他

### 4.議事

議事に先立ち、藤田新学校長に挨拶を頂いた。

その後、山本会長が議長に就任、議事録署名人に次の 2 名を指名し、会場に異議を問うたところ、会場から異義なく拍手にて承認された。

水田 節子 山口かつみ

### 議題

- 1. 平成 28 年度事業報告及び会計収支(案)に関する件

配布資料に基づき事務局より報告。

第 86 回総会は参加 63 名。今回は Y49 山本敦子さんのマリンバと、Y50 常石さやかさんのチターのコラボ演奏をお願いし、揚琴やフルートも交えた素晴らしい演奏を堪能した。研修旅行は 38 名参加で紅葉真っ盛りの湖北地方をバスで観光した。総会及び研修旅行の会計報告は添付資料参照頂きたい。理事会等の開催は配布資料の通り。月 1 度のオープンデーは人材バンク登録者の皆様に講演を頂く等色々と工夫を凝らした催しを開催中。各委員会活動報告は議題 5 で報告。各支部活動は首都圏は隔年実施で今回は無。近畿圏は 9/24 ホテル・ホップインアミングにて実施 76 名参加母校よりコーラス部とギター部の出演を頂いた。中国支部は 11/26 広島ホテルニューヒロデンにて実施 18 名参加。広島女学院大学学長 Y3 湊 晶子先生に講演頂いた。2/28 の卒業式に山本会長が参列。その前日の親鶯会入会祝贈呈式には戸田副会長が参列し、式後、各クラス代表者にお集まり頂き、親鶯会入会歓迎と、会の活動方針や存在意義等を説明した。昨年度母校の部活動が活況を呈し部活資金が底をつく事態となり母校より緊急に追加援助依頼があった。追加にて 50 万円を 12/21 に振込んだ。又、総会及び近畿圏会場にて有志より預かった熊本地震募金¥35,000 を日赤熊本地震災害義援金口座に寄付した。

会計収支を配布資料に基づき報告。貸借対照表、財産目録、収支予算事業別区分内訳書並びに報告書、財務諸表に対する注記、附属明細書を添付しているので確認頂きたい。この諸表は 5 年会費は 1 年分にして計算してある為、実質の昨年収支は、「現金及び預金内訳表」に記載の旧一般会計で示し、実質 34 万円の赤字となった。年初予算との差異は配布資料の通りである。母校援助活動支出 90 万円は、毎年の部活援助基金から 30 万円と運営費から 10 万円の支出以外に、今回追加援助金

50万円(部活基金より支出)を加えたものである。

九州支部設立準備の為の通信費と、親蔦クラブ内ブラインド改修費用の管理費でオーバーした以外は概ね予算通りで終始した。以上、出席者一同より拍手にて承認された。

## 2. 平成 28 度会計監査報告

向田監事より監査終了を報告。

## 3. 平成 29 年度事業日程案及び予算案に関する件

配布資料に基づき報告。総会は今年は北野の会員制クラブである神戸倶楽部で実施する。中々入れない場所なので是非多数の参加をお願いしたい。今年はアトラクションとして、県警 OB 等で結成されたバンド、ダイヤモンドベンチャーズに依頼した。親蔦会会員は含まれていない団体だが、今回限りの例外として演奏依頼を行ったものである。(会場費負担大の為謝礼を節約)

第二回の親蔦会文化祭を 10/22(日)に、前回同様にふたば学舎(旧二葉小学校)にて開催する。今年は 2 階の教室も予約する予定。参加者を募集する。詳細は決まり次第ホームページに掲載する。理事・企画委員会等の行事予定は資料参照願う。親蔦クラブ開放日は昨年同様に月 1 回実施を継続。色々な行事を今後計画していく。研修旅行は親蔦会文化祭実施年の為、実施しない。各種委員会活動報告は議題 7 で報告するのでここでは割愛する。各支部親蔦会予定は配布資料の通りとする。

予算に関しては、主に昨年実績を元に予算化。文化祭実施の為、会議費予算を 20 万円増やし、研修旅行休止の為旅費交通費予算 40 万減とする。昨年不具合で一部更新した事務所のブラインド、残りも新しくしたいので約 11 万の費用を組み込んでいる。他は概ね昨年と同様の予算となっている。以上、出席者一同より拍手にて承認された。

## 4. 理事異動の件

定款に定めた理事定員に 2 名の空きがある為、新理事の就任に伴い、以下の新・退任を実施、総会終了後法人登記を実施する。退新任は以下の通り。

退任 監事 高 20 向田 敬三

新任 理事 高 6 白石 美弥子、 高 20 向田 敬三

監事 高 18 中島 裕子

尚、顧問の山口 豊校長先生ご退職に伴い、藤田 浩毅校長先生が就任された。

以上を踏まえた新体制は以下の通りとする。

新体制 会長(代表理事) 高 20 山本 幸男

副会長 高 16 渡辺 和彦、 高 18 戸田 陽子、 高 24 三橋 敏弘

理事 女 14 後藤 静子、 女 18 宮本 喜久子、 高 6 白石 美弥子

高 8 岡崎 静枝、 高 14 水田 節子、 高 17 山口 かつみ、

高 20 宮原 眞、 高 20 富士水 英一、 高 20 向田 敬三

高 26 新井 成京、 高 32 藤原 智子、 高 32 曾田 千恵子、

高 36 細川 正直、 高 42 横畑 和幸

校内理事 高 44 山田 要介、 高 48 平家 正久

監事 高 18 中島 裕子、 高 24 堀江 聖子 事務長 森本 利幸

顧問 学校長 藤田 浩毅、 教頭 紺野 和人

相談役 高 4 繁田 愷、

以上、出席者一同より拍手にて承認された。

## 5. 各委員会活動報告に関する件

各委員会委員長より活動報告を実施

- ① 総務委員会(向田委員長)  
総務委員会は毎月原則第三日曜のオープンデーの午前中に開催している。今後、7月度のオープンデーに第二回の人材バンク意見交換会の実施を予定している。
- ② 年間行事企画委員会(渡辺委員長)  
10/22(日)に第二回の親蔦会文化祭を開催する。蔦誌上でPRしたが、今後はホームページ上で逐次PRする。参加者を募集し詳細計画を詰めていく。
- ③ 会費納入促進委員会(宮原委員長欠席につき報告省略)
- ④ 研修旅行委員会(水田委員長)  
昨年は湖北地方へのバス旅行を実施した。今年は文化祭開催年につき旅行は休止する。
- ⑤ 広報委員会(大江事務局長が兼任)  
委員長(編集長)不在に付事務局長が兼任したが、編集作業が決算時期と重なる為、かなりの負担となる。今後引き続き編集に携わってくれる人を募集していく。
- ⑥ ホームページ充実化委員会(富士水委員長)  
蔦 52号にホームページ関連記事を掲載しているので見て頂きたい。ホームページの刷新が進んでいるので、とにかく多数の方に見て頂きたい。今後は一方通行でなく双方向でのやりとりが出来る形に活性化していきたい。
- ⑦ 総会活性化委員会(戸田委員長)  
今年の総会は神戸クラブでの実施が実現できた。アトラクションはダイヤモンドベンチャーズに演奏をお願いしている。中々行けない場所なので多数の参加を期待する。

#### 7.その他

##### ・夢野台高校教職員異動報告

事務局より報告。山口校長先生がご退職(武庫川女子大教授にご栄転)、新校長藤田浩毅先生が就任された。他、親蔦会に関連する異動は無。

##### ・親蔦会九州圏会

会長より説明があった。設立準備中の九州圏会の第二回の打ち合わせを4/15に実施した。7名+本部より3名 計10名の参加があった。今年度中に設立総会を持ち、来年度から正式に親蔦会4つ目の支部として発足させたい。尚初代代表者はY32 西川恵三氏を予定している。

#### 5. 閉会

最後に議長は、それ以上の動議の無い事を会場に確認の上、閉会を宣した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人は次の通り

記名捺印する。

平成29年5月 17日

議 長	山本 幸男	印
議事録署名人	水田 節子	印
議事録署名人	山口 かつみ	印